

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	石谷事業所	事業所番号	2110101157
住所	岐阜市石谷字池田1330番地1	管理者名	山田 芳子
電話番号	058-235-6077	対象年度	令和3年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>機械すき和紙製造の九重製紙（美濃市御手洗）とともに、当法人で生産しているバナナの実をつけた後に枯れる茎の繊維を配合した機械すき和紙を共同で開発した。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>本来廃棄されるバナナの茎を利用することでCO2の削減となり、材料は提供できるがそれを生かすノウハウがない我々と地域で高い技術力を持った企業がマッチングすることで新しい製品が生まれ、それにより利用者に提供する生産活動が増えることで彼らの賃金・工賃の向上を目指すことを目的とした。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>県内で技術のある美濃和紙と連携ができ、地産地消に繋がった。本来廃棄するものが製品に生まれ変わるといふ、SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」の取り組みにもなり、また、紙の原料になる木材の伐採を抑え、地球環境保全にも役立つと考えられる。今後バナナペーパーを使用した商品開発にも取り組み、利用者の賃金、工賃に繋げていきたい。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

私たち九重製紙企業組合は本来の製紙業の枠に囚われず、「和紙の総合カンパニー」を目指して活動しています。バナナの茎を利用して和紙を作るとは今まで考えたこともありませんでしたが、社会福祉法人清穂会様より声をかけていただき、研究の結果、バナナの茎を配合した和紙を開発することができました。

本来は廃棄されるはずであったバナナの茎を和紙の配合に再利用することで、和紙の原料ともなる木材の消費を抑えることにもなりエコにつながることにあります。

最終的には薄い茶色で独特の繊維感があり、印刷もできる紙質に仕上げることができ、高級感ある和紙とすることができました。バナナ和紙を清穂会様で制作されている名刺やうちわにも利用させていただいており、使用用途は多種多様です。

SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献したいという、同じ目標を持った清穂会様と共同開発できたことが大変うれしく思います。今後も「和紙の総合カンパニー」として新商品の開発を行うことで、お客様に喜んでいただける和紙を作り、地域や和紙という伝統産業全体の発展に貢献していきたいと思っております。

連携先企業名	九重製紙企業組合	担当者名	常務理事 辻 将之
--------	----------	------	-----------



就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	社会福祉法人 清穂会
住 所	岐阜県岐阜市石谷字池田1330番1
電話番号	058-235-6077

事業所番号	2110101157
管理者名	山田 芳子
対象年度	令和3年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	<input type="radio"/>	80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	<input type="radio"/>	40 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）		
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		6

点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上（※）		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		○
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		○
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		8

点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="radio"/>	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	80
生産活動	5点	20点	25点	40点					40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点					25
支援力向上	0点	15点	25点	35点					35
地域連携活動	0点		10点						10

合計	
190	点 / 200点



就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV）

(I) 労働時間

前年度（ 3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,390	時間
雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,463	人
利用者の1日の平均労働時間数	8	時間

(II) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々年度（ 2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,323,366	円
利用者に支払った賃金総額	12,530,413	円
収支	9,792,953	円

前年度（ 3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,273,354	円
利用者に支払った賃金総額	14,444,553	円
収支	5,828,801	円

(III) 多様な働き方

前年度（3年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 ● 名

※ 取得を進めた免許等： ○○○

制度の活用内容： ○○○

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 ● 名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 ●年 ●月 ●日

勤務形態： ○○○

就業時間： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 ● 名

※ 実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（在宅勤務）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 ● 名

※ 実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（コアタイム）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 ● 名

※ 実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（短時間）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 ● 名

※ 実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（早出の場合）： ●時●分～●時●分

就業時間（遅出の場合）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 8 名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 ● 名

※ 取得した制度  有給休暇の時間単位取得  計画的付与制度

取得した期間： 4月1日～3月31日

取得日数・時間 5日 10時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 ● 名

※ 取得した内容： ○○○

取得した期間： ●月●日～●月●日

就業時間： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（3年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 8回 / 内部 0回

対象職員数 3人

うち研修受講者数 3人

※ 研修名 苦情解決

研修講師 ㈱インソース 石上 千文

実施日・受講者数 12月 8日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ● 回

※ 研修、学会等名 ○○○

実施日 ●月 ●日

※ 学会誌等名 ○○○

掲載日 ●月 ●日

発表テーマ ○○○

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名 中電ウイング

実施日 / 参加者数 12月 23日 5人

※ 他の事業所名 デンソー太陽、中電ウイング 他

実施日 / 参加者数 11月 9日 7人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 2回

※ 商談会等名 国産バナナ協議会

主催者名 GRaIL Japan

日時 11月 29日

内容 国産バナナ生産者との情報交換及び自社製品の宣伝と販売

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 H3年 5月 22日

人事評価制度の対象職員数 3名

うち昇給・昇格を行った者 3名

当該人事評価制度の周知方法 書面通知及び口頭での説明

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間 ●月●日～●月●日

就業時間

職務内容 ○○○

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日 ●月 ●日

第三者評価機関 ○○○

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日 ●月 ●日

規格等の内容 ○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。  
必要に応じて行を増やす等、